

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370401230
事業所名	グループホーム円頓寺東館

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	ホームの立地する商店街の「ごえん市」が、「サタデーマーケット」と名を変えて復活した。 これまで通り、みたらし団子を売ったり利用者の小作品を販売したりと、利用者地域との関係が継続している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	過去1年間、運営推進会議はすべて対面で開催された。 地域からの参加者が多いことが特徴で、町内会長をはじめ民生会長や民生委員、薬局、街づくり委員、認知症予防リーダー等々が参加している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	利用者の半数の9名が生活保護受給者であることから、介護保険担当の高齢福祉係とともに、保護係の担当者とも密接な関わりを持っている。 担当者からは、生活保護に関する困難な事例にも適切な助言をもらっている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	コロナ期間中も家族面会を継続して認めており、5類への移行後は家族会も復活した。 管理者や計画作成担当者が家族の意見を丁寧に拾っており、家族の信頼度が高い。 ホーム便りの送付に合わせて、衣類や備品類の不足を知らせてほしいとの家族意見があり、すぐに対応することとしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

過去1年間、運営推進会議はすべて対面で開催された。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	○	○							